

平成31（令和元）年度 尼崎市立成文小学校 学校教育グランドデザイン

教育目標

知・徳・体の調和のとれた、
心豊かなたくましい子ども
の育成を図る

めざす子ども像

【知】 考える子 …柔軟な思考力と判断力・創造力を身につけた子ども
【徳】 やさしい子 …人権感覚を持って人との関わりを大切に、支え合い、助け合う子ども
【体】 ねばり強い子…少々のことにはへこたれない粘り強い意志と体力を持った子ども

努力事項

- (1) 心の教育の推進
- (2) 学力向上
- (3) 地域・家庭との連携
- (4) 良好な教育環境づくり

Plan: 計画

- (1) 心の教育の推進
 - 『人権感覚』のある学校・教室環境づくり
 - 『あいさつ』を含め良好な生活習慣の確立
- (2) 学力向上
 - 『帯学習・放課後学習』のさらなる充実
 - 『兵庫型教科担任制』の効果的な活用
- (3) 地域・家庭との連携
 - 『地域学校協働活動』の質的な充実
 - 『情報発信』による信頼関係の構築
- (4) 良好な教育環境づくり
 - 『もくもく（黙々）掃除』の徹底
 - 『豊かな自然環境』を校内に創生

『開かれた学校』づくり
～地域との連携～

学校

- 【『総がかり』の支援】
- 登下校の見守り・安全の確保
 - 地域行事への参加と人材活用
 - 『早寝, 早起き, 朝ご飯』習慣

【『家庭学習』の推進】
《『大庄中学校区』》

家庭

- 小1～3：30分
- 小4：40分
- 小5：50分
- 小6：60分 以上を目標に

地域

Action: 改善
～さらなる高みを目指して～

- 【重点取組】『すべての子どもの学力保証
《授業の質的改善》《基礎学力の向上》』
『不登校対策』に対する課題の明確化と、次
年度に向けた『Plan: 計画』の再検討
- 『防災・安全』での危機管理体制の改善

Do: 実践

- 教職員のコンプライアンス意識の徹底
- 『新教育課程』を踏まえた授業の改善
⇒『主体的・対話的で深い学び』の実践
- 『学力向上事業』の計画的な運営と実施
- 『インクルーシブ教育』システムの構築
- 『いじめ感度の向上』の生徒指導の徹底

Check: 評価

- 『全国学力調査』・『あまっ子ステップ・
アップ調査』の結果分析と活用
- 『学校評価』・『学校関係者評価』等を踏ま
えた多面的な反省と総括
- 『授業』を通じて児童の学び状況を把握